

(様式)

令和7年度 学校経営の改革方針

作成年月日 令和7年4月16日

学校名 鈴鹿市立玉垣小学校 校長名 西村 佳代子

記述項目	記述内容
1 めざす 学校像	【学校教育目標】 やさしく たのしく げんきよく きらりかがやく 玉垣小 ・教育目標が目に見える姿として現れる学校 ・心が通い合う温もりや信頼のもと、人と人とのかかわりを築く学校 ・教育への使命感と責任感のもと、協働と研鑽で充実した教育を推進する学校 ・保護者・地域と連携して子どもを育む学校
2 経営方針	(1) 基礎学力の保障と学びの場の創造 (2) 豊かな心を育む活動の推進 (3) 健康でたくましく生きる力の育成 (4) 鈴鹿型コミュニティ・スクールの推進
3 達成方策	(1) 基礎学力の保障と学びの場の創造 ・学調・みえスタの分析をもとにした学力向上対策の推進 ・人権総合を生かしたこども主体の学び 端末の効果的な活用及び複線型を取り入れた授業の推進 ・非認知能力育成を意識した日常的な SST の推進 ・読書活動の充実（朝読，図書館活用，読み聞かせ，家庭読書等） ・日本語指導の充実（JSL バント・スケール等の活用） (2) 豊かな心を育む活動の推進 ・綴り方を核とした学級経営及び非認知能力（特に自己肯定感）の育成を中心にした人権教育の推進 ・特別支援教育の推進（支援会議の充実と学校・保護者・関係機関との連携強化） ・多文化共生教育の推進（保護者対象の交流会等） ・いじめ，不登校，虐待等の組織的対応の徹底（未然防止・早期発見・即時対応） (3) 健康でたくましく生きる力の育成 ・アロハ運動をもとにした基本的生活習慣の定着化（挨拶，廊下歩行，履物揃え） ・体力づくりと食育，健康教育の推進 ・環境保全と命の大切さを学ぶ学習機会の提供 ・キャリア教育の推進（年間カリキュラム作成，未来応援人・地域や企業の人材活用） (4) 鈴鹿型コミュニティ・スクールの推進 ・教員の働き方改革を進める熟議の開催と取組の発信 ・学習ボランティア，図書ボランティア等の充実 ・子どもの安全・安心を中軸に地域，関係機関との連携強化 ・信頼される学校を目指すための学校評価の実施と，地域との協働の推進及び教職員としての責務の自覚と服務規律の徹底